学校番号	218

平成 31 年度　芸術科

教科	芸術	科目	美術Ⅰ	単位数	2 単位	年次	1 年次
使用教科書	「高校美術 1」　（日本文教出版）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

世の中に“デザインされていないもの”はありません。身の回りにある美術の役割を知ることで、作り手の思いやりを知ることができたり、使い易さや見易さに気づくことができたり…
美術Ⅰの授業を通して、身の回りに潜んでいる美術の役割に興味を持ってくれたらいいなと思っています。

2　学習の到達目標

美術の幅広い創作活動を通して、美的体験を豊かにし、生涯にわたり美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、美術文化についての理解を深める。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:美術への関心・意欲・態度	b:発想や構想の能力	c:創造的な技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	課題に興味を持ち、効果を考えながら意欲的に取り組んでいる。	感性を働かせて、美術の良さや、美しさを感じ取り、創造的に表現を工夫している。	創造的な美術表現を実現するために、必要な技術を身につけている。	美術を幅広く理解し、自分や他者の表現から、美しさを味わっている。
評価方法	・授業態度 ・アイデアスケッチ ・練習プリント	・授業態度 ・アイデアスケッチ ・練習プリント ・作品 ・作品の制作レポート	・授業態度 ・作品	・授業態度 ・作品の制作レポート ・鑑賞レポート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	いろいろな色	●オリエンテーション ・美術室の使い方や評価方法についての説明 ・授業ルールについての説明 ●いろいろな色 ・色相倭 ・グラデーション ・紙粘土でつくるオリジナルの絵具チューブ ●鑑賞 ・教科書、映像作品等より	◎	◎	◎	○	a:題材の意図を理解し、意欲的に取り組んでいるか。 b: 美しく仕上がるための手順を考えながら計画的に着色している。 c:水彩絵の具の特性を理解しながら着色している。 d: 自分や他者の作品を鑑賞することで、作品の意図を読み解き、味わうおうとしている。	・授業態度 ・授業プリント ・作品 ・制作レポート ・鑑賞レポート
夏休み		高校美術展の鑑賞レポート				○	d: 他者の作品を鑑賞することで、作品の意図を読み解き、味わうおうとしている。	鑑賞レポート
2学期	日本美術に触れる	●浮世絵版画 ・木版画 ●鑑賞 ・教科書、映像作品等より	◎	◎	◎	○	a:題材の意図を理解し、意欲的に取り組んでいるか。 b: 美しく仕上がるための手順を考えながら計画的に制作している。 c: 版画による絵肌の美しさを味わいながら着色している。 d: 自分や他者の作品を鑑賞することで、作品の意図を読み解き、味わうおうとしている。	・授業態度 ・寄木細工の試作品 ・アイデアスケッチ ・作品 ・制作レポート ・鑑賞レポート
冬休み		ブロック展の鑑賞レポート				○	d: 他者の作品を鑑賞することで、作品の意図を読み解き、味わうおうとしている。	鑑賞レポート
3学期	木で作ろう	●蓋ものをつくろう ・寄木細工 ●鑑賞 ・教科書、映像作品等より	◎	◎	◎	○	a:題材の意図を理解し、意欲的に取り組んでいる。 b: 美しく仕上がるための手順を考えながら計画的に制作している。 c: 寄木の特性を理解し、隙間なく接着できる。 d: 自分や他者の作品を鑑賞することで、作品の意図を読み解き、味わうおうとしている。	・授業態度 ・練習プリント ・作品 ・制作レポート ・鑑賞レポート

※　表中の観点について　a:美術への関心・意欲・態度　　b:発想や構想の能力
　　c:創造的な技能　　d:鑑賞の能力

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。